

2－3 試験研究機関における調査研究

(平成28年度)

機関名	担当課	研究テーマ
府立公衆衛生研究所	感染症部 細菌課	<ul style="list-style-type: none"> ・腸管感染症および類似疾患における細菌学的研究 ・細菌性呼吸器感染症に関する調査研究 ・結核菌および非結核性抗酸菌に関する研究 ・細菌性食中毒に関する研究 ・食中毒原因物質としてのノロウイルスに関する研究 ・食品内で産生される細菌毒素に関する研究 ・真菌及び魚介毒に関する研究
	ウイルス課	<ul style="list-style-type: none"> ・腸管感染性ウイルスに関する研究 ・ウイルス性呼吸器感染症の研究 ・麻疹・風疹等の発疹を主徴とするウイルス感染症に関する研究 ・衛生動物を介する感染症に関する研究 ・HIVおよびその他の性感染症に関する研究 ・原虫・寄生虫症に関する研究
	衛生化学部 食品化学課	<ul style="list-style-type: none"> ・食品添加物等に関する衛生学的研究 ・健康危害物質に関する衛生学的研究 ・食品中の残留農薬等に関する研究 ・食品中に残留する微量有害物質に関する研究 ・残留性化学物質によるヒト暴露とその影響に関する研究 ・食品中のアレルギー物質等に関する研究
	薬事指導課	<ul style="list-style-type: none"> ・生薬・漢方製剤に関する研究 ・医薬品等の品質確保及び健康被害防止に関する研究 ・香粧品に配合されるホルムアルデヒドドナー型防腐剤に関する研究 ・危険ドラッグに関する研究
	生活環境課	<ul style="list-style-type: none"> ・水道原・浄水における未規制有害物質に関する調査研究 ・環境微生物に関する調査研究 ・生活排水等の効率的な処理方法に関する調査研究 ・環境放射能および環境放射線の測定 ・室内・家庭環境における有害因子の健康影響評価に関する調査研究 ・家庭用品の安全性に関する調査研究

府立環境農林水産総合研究所	<p>環境研究部</p> <ul style="list-style-type: none"> ・PM2.5の環境基準超過をもたらす地域的／広域的汚染機構の解明 ・大気中超微小粒子（ナノ粒子）の実態把握に関する調査研究 ・地球温暖化による気候変動の影響予測 ・石綿濃度測定に関する迅速法の検討 ・環境中の水銀の濃度および動態に関する調査 ・降水量変動が植生の揮発性炭化水素放出に及ぼす影響の解明 ・ばい煙発生施設常設用 PM2.5 排出濃度モニタリングシステムの開発 ・化学物質環境実態調査 ・海域の難分解性有機化合物の特性と挙動の解明 ・大阪エコ農産物および直売所での農産物の安全・安心確保に向けた残留農薬検査 ・河川農薬モニタリング調査 ・マイナー作物農薬登録拡大事業 ・管理型廃棄物最終処分場の浸出水調整池における自然発生的 anammox 反応を利用した窒素低減技術に関する研究 ・農空間整備事業に係る水質・土壤調査 ・河川農薬パッシブサンプリング法の確立に関する研究 ・寝屋川流域における浮遊汚泥（スカム）発生機構の解明 ・国内における化審法関連物質の排出源及び動態の解明 ・有害化学物質濃度と排出量データ等の解析 ・廃棄物処分場排出水の 1,4-ジオキサン対策の検討 ・異常水質事故の原因究明及びデータの集積 ・安威川魚類資源保全対策事業 ・希少魚の生息状況調査と生息域外保存 ・水生生物の生息地保全と生息域外保存 ・漁業権河川における生物モニタリング ・漁業権河川調査 ・魚類防疫体制整備事業 ・イタセンパラ保護定着試験 ・生物多様性研修用プログラムの検証 ・彩都における生物多様性確保に係る教育指導及び水生生物の生息状況調査業務 ・生物多様性分野の環境教育における研究成果・施設の活用 ・侵略的拡大竹林の効率的駆除法と植生誘導技術の開発 ・鳥獣被害対策調査業務（シカ・イノシシ） ・外来生物対策調査業務（アライグマ） ・人為的な生息地搅乱がもたらすシカ被害強度変動パターンの解明 ・流木対策事業施行地における表面侵食の防止等に関する調査 ・GIS 解析による森林災害危険個所調査 ・間伐によるスギ・ヒノキの根返り抵抗力の向上検証試験及び森林の防災機能等に与える効果検証 ・スギ・ヒノキ花粉発生源地域推定事業 ・酸性雨モニタリング（土壤・植生）調査 ・膜分離型高速汚泥処理システムの開発 ・ミズアブの機能を活用した資源循環系の確立
食の安全研究部	<p>食の安全研究部</p> <ul style="list-style-type: none"> ・薬剤を用いない農産物の殺菌・消毒法の開発 ・天敵等の生物農薬を利用した農産物栽培技術開発 ・大阪エコ農業推進研究 ・気候変動に伴う花きの開花不安定要因の解明と対策 ・エダマメダイズシストセンチュウの生物的防除法の開発 ・水ナスの低コスト複合環境制御による安定生産の実証 ・葉菜類エコ農産物等安定生産対策事業 ・地球温暖化による施設栽培の夏季高温対策技術の確立 ・販売形態の多様化に対応した果樹の栽培管理技術の開発 ・潜熱蓄熱資材による燃油削減効果実証試験 ・土壤有害化学物質のリスク管理措置の検証 ・嫌気性下水汚泥の肥料利用 ・水稻の高温登熟障害対策 ・水稻におけるヒ素リスクを低減する栽培管理技術の開発 ・水稻のエコ農産物生産における緑肥作物の利用技術 ・乳牛のストレスに関する研究

	水産研究部	<ul style="list-style-type: none"> ・浅海定線調査 ・気象・海象の定置観測 ・大阪湾漁場水質監視調査 ・赤潮発生状況調査 ・有毒・有害プランクトン発生監視調査 ・赤潮・貧酸素水塊対策推進事業 ・衛星データを用いた埋立地周辺を含む大阪湾における赤潮動態の解明 ・貝毒リスク管理措置の見直しに向けた研究 ・ウィルスと海洋生物多様性 ・大阪湾における転送効率解析 ・生物モニタリング調査 ・栽培漁業技術開発に関する調査研究 ・広域種資源造成型栽培漁業推進事業 ・資源管理方漁業の効率的な推進に関する調査研究 ・資源評価調査 ・増殖場効果調査 ・沿岸海洋食物連鎖系における栄養塩物質 ・魚種生態解析調査 ・生態系ネットワーク修復による持続的な沿岸漁業生産技術の開発（カレイ類）
--	-------	--